

選抜の基本方針

- (1) 学力検査に重きをおいて選抜する。
- (2) 受検生一人一人の学力をより一層適正に評価するために、数学および英語の学力検査において学校選択問題を実施する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」では、部活動等に積極的に取り組み成果をあげた者を評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い						…………… [500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 2 : 4)	……………	(315点)	} …… [500点]	
	特別活動等の記録の得点		……………	(100点)		
	その他の項目の得点		……………	(85点)		
○その他の資料	なし					

一般募集

- 第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	334点	実施しない	834点

- 第2次選抜（39%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	215点	実施しない	715点

- 第3次選抜（1%を入学許可候補者とする）

第1次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、「特別活動等の記録」の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

※以下の区分を目安として得点を与える

○学級活動・生徒会活動 生徒会長、生徒会副会長

○部活動等

体育的活動：全国大会優勝・準優勝・入賞・出場 関東大会優勝・準優勝・入賞・出場
 県大会優勝・入賞・出場 県選抜選手・地区選抜選手など

文化的活動：全国大会優勝・準優勝・入賞・出場 関東大会優勝・準優勝・入賞・出場
 県大会優勝・入賞・出場・出展など

- ・ 調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、地域のスポーツ・文化活動における実績は特別活動等の記録の体育的活動・文化的活動に準じて評価する。

- ・ 部活動等の実績については、評価の対象となる大会等に選手として実際に出場したことが明記されている者のみを考慮する。

【その他の項目の得点（85点）】

○資格取得等

※以下の資格等を取得している場合、等級に応じて得点を与える

英語検定2級以上、数学検定2級以上、漢字検定2級以上、日本数学オリンピック本選出場
 囲碁4段以上（日本棋院認定）、将棋4段以上（日本将棋連盟認定）

第2志望

なし

その他

なし